

参加無料

第16期

建設技術展示館

第6回 出展技術発表会

「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」「インフラ分野のDX技術」「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」3つのテーマを中心に、出展技術の発表をおこないます

関東地方整備局の現場ニーズとのマッチングにて採択された大学等の研究機関が持つ先端的な技術シーズを対象に、連携して技術研究開発を促進し、早期の社会実装・実用化を目指す「大学等研究機関とのマッチング」での研究発表も行います。

TIME SCHEDULE

1日目: 令和6年3月6日(水)
13:00~15:50 (受付 12:15~)

2日目: 令和6年3月7日(木)
10:00~15:40 (受付 9:15~)

タイムスケジュールの詳細は裏面をご覧ください。

会場

さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂
(埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1)

聴講者による録音・撮影等は一切禁止

オンライン配信はありません。
ぜひ会場にご来場ください。

研究発表

「拡張現実表示を用いたインフラスマート点検および
技術者養成のための支援システムの開発」

横浜国立大学大学院 都市インベーション研究院
田村 洋 准教授

講演

「BIM/CIMの活用について」

関東地方整備局 企画部 飯野 正樹
工事品質調整官

CPD/CPDS 認定予定

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得は事前申込が必要です。

申込期限 令和6年2月29日(木)

申込方法

12:00 まで
定員になり次第締切

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得

単位の取得希望の方は建設技術展示館HPの申込フォームより事前登録をお願いします。
詳しくは建設技術展示HPをご覧ください。

CPDSの単位取得については会場での聴講者のみとさせていただきます。ご容赦ください。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。なお、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

【主催】



国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所

DX-i-Construction

【賛助】



一般社団法人 関東地域づくり協会

Kanto Regional Management Service Association



建設技術展示館ホームページ
<https://www.kense-te.jp/>

TIME SCHEDULE

A技術:「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」

B技術:「インフラ分野のDX技術」

C技術:「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」

日程	順番	時間	技術 No.	出展者名	技術名
第6回	研究	13:00~13:30	研究発表	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 田村 洋 准教授	「拡張現実表示を用いたインフラスマート点検および技術者養成のための支援システムの開発」
3月6日(水) 【さいたま新都心】	1	13:30~14:00	A 36	大林道路株式会社	高耐久性アスファルト混合物「タフアスコン」
	2	14:10~14:40	B 26	五洋建設株式会社	AR技術の活用で施工現場の安全性を向上 「AR安全可視化システム」
	3	14:40~15:10	A 37	東京舗装工業株式会社	半たわみ性舗装の長寿命化を図る「ダイヤツイン高強度」
	4	15:20~15:50	B 27	西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社	道路を支える調査点検・維持作業技術
3月7日(木) 【さいたま新都心】	講演	10:00~10:30	講演	関東地方整備局 企画部 工事品質調整官 飯野 正樹	「BIM/CIMの活用について」
3月7日(木) 【さいたま新都心】	5	10:30~11:00	A 39	株式会社安藤・間	コンクリートの長寿命化に寄与する耐食技術
	6	11:00~11:30	B 28	地崎道路株式会社	道路インフラの日常点検管理の省力化、低コストを目指した「ACTUS&PSS II」
	7	11:30~12:00	A 40	一般社団法人IPH工法協会	コンクリートの長寿命化を図る注入工法「IPH工法(内圧充填接合補強)」
	8	13:00~13:30	A 41	泉建設工業株式会社	極寒地のコンクリート表層を保護する技術「IZW.Shield(いず・しーど)」
	9	13:30~14:00	A 38	千葉窯業株式会社	円弧状隅角部を有するプレキャストカルバート 「角丸カルバート」
	10	14:10~14:40	A 42	金森藤平商事株式会社	構造物の長寿命化を図るNUKOTE(ニューコート)ポリウレライニング工法
	11	14:40~15:10	B 30	株式会社フジクラ	防災・減災、国土強靱化を支える最新情報通信ケーブル
	12	15:10~15:40	A 43	NTTアドバンステクノロジー株式会社	水を強力に弾き、着雪や着氷も防ぐ技術 「超撥水材料HIREC(ハイレック)」

● 構内に駐車場はございません。公共交通機関でのご来場をお願いします。



Construction

発表技術の展示ブースは
QRコードからCHECK



建設技術展示館

〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1
国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所

建設技術展示館事務局

[TEL] 047-394-6471

[HP] <https://www.kense-te.jp/>



国土交通省 関東地方整備局

関東技術事務所

DX・i-Construction